

理事長メッセージ

香港日本人学校のホームページによろこそ。

香港日本人学校は、香港に在住する邦人のお子さんに、日本国憲法・教育基本法・学校教育法に則り、心身の発達に応じて、初等中等教育のうち小学校と中学校 課程の教育を施すことを目的として1966年（昭和41年）に設立されました。

現在、本校には小学部香港校、小学部大埔校の小学部2校と中学部、それに大埔校と同じキャンパスに併設された国際学級（小学部のみインターナショナルスクール）があります。その4校が香港日本人学校経営理事会によって経営されています。

本校の教育活動は、国際都市・香港の日本人学校として長年培われてきたもので、日本国内や他の海外日本人学校と比べても非常にレベルの高いものです。

小学部は35人学級の実現、常勤のネイティブ英語教師による英会話や英語での図工の授業、現地理解教育や地元の学校との積極的な交流なども実践し、海外にあっても日本語を母語としてきちんと会得し、その上で英語を使う国際的な言語教育を提供しています。

香港校は香港島のハッピーバレーにあります。1974年に建設された建物（旧校舎）も十分手入れされ、PC教室や立派な書院造の和室、最先端の設備の整ったレクチャールームなど大変充実しています。障害のあるお子さんを受け入れる「特別支援教室」（下記注1）もあり、日本の国立特殊教育総合研究所の協力を得て支援教育に力を入れています。（児童数515名）

小学部大埔校は新界の大埔にあり、九龍と新界にお住まいのお子さんが通う小学校です。こちらは1997年に美しい海を見晴らせる緑豊かな大埔の丘に建設された斬新なデザインの校舎で、広い教室や廊下、立派なプールなど設備も充実しています。香港の学校では貴重な運動場もあります。児童数522名）

この大埔校には国際学級もあります。英語で授業を行うインターナショナルスクールです。本年度からIB World School（注2）として認定を受け、国際的に認められたPYP（注3）のカリキュラムにそって様々な国籍の児童に対する初等教育を推進しています。（児童数130名）

中学部は香港島（ブレーマーヒル）にあり、生徒は香港全域から通っています。2008年9月にはグラウンドも新設されました。整った学習環境の中で、質の高い教育が展開されており、生徒の多様な進路希望に応じた進路指導を施し、日本国内ばかりか海外での高校進学にも良い実績を誇っています。香港で生活し本校で学ぶことで、国際性を育みつつ日本人としてのアイデンティティをもったたくましい生徒がこの学校から巣立ち、世界のリーダーとして育っていくものと自負しております。（生徒数318名）

このように、海外の日本人学校の中でも理想的な教育環境を誇る我校で、皆さんが様々なことを学び、充実した学校生活を楽しんで頂ければと思います。

香港日本人学校経営理事会

理事長 池内 宏（伊藤忠商事香港有限公司社長）

（注1） 特別支援教室について

本校は、障害のある、又はあると思われる児童の受け入れについて、複数の専任教員を独自で採用し、小学部香港校に「特別支援教室」を設けて対応しております。

なお、小学部大埔校及び中学部には特別支援教室はなく養護学校部門もありませんので、学年や障害種及びその程度によって受け入れに限界があります。特別支援教室での指導を希望される方は、香港に来られる前に必ず本校事務局宛お問い合わせください。

事務局 (<http://www.hkjs.edu.hk/~admin/handicapped.html>)

（注2） IB World School

1968年スイスジュネーブに非営利教育機関として設立された国際バカロレア機構（IBO・International Baccalaureate Organization）が提供する国際的な教育プログラム（IBプログラム）を正式な認可を受けて実施する学校です。ちなみに高校レベルで取得できる資格（Diploma）は、日本を含む世界各国において正当な大学入学資格として認められています。

（注3） PYP（Primary Years Programme）

IBプログラムのうち3～12歳の児童のためのコース。学習面だけでなく社会的、肉体的、精神的、文化的な教育も重視しています。（Kindergarten から Grade5 で履修。）

[香港日本人学校ホームページ 総合メニューへ](http://www.hkjs.edu.hk/index3.html)

<http://www.hkjs.edu.hk/index3.html>